

NEWS RELEASE

平成 3 0 年 1 2 月 2 0 日
一般社団法人 信 託 協 会

平成 3 0 年度信託研究奨励金の贈呈を決定

1. 一般社団法人 信託協会（会長 大久保 哲夫）では、毎年、信託研究奨励金を贈呈しています。

この信託研究奨励金制度は、信託研究の振興を図り、わが国における信託制度の一層の発展を期するため、広く信託に関する研究を志す有為な方々に対し奨励金を贈呈するものです。

2. 本年度は、信託研究奨励金選考委員会の選考結果に基づき、2 1 件（別添）の研究に対し、総額 9 9 0 万円を贈呈することを決定いたしました。

新規研究、追加研究の別では以下のとおりです。

＜新規研究＞ 1 5 件

＜追加研究＞ 6 件

計 2 1 件

3. 制度が発足した昭和 4 7 年度から本年度までで、贈呈件数は 7 8 9 件、贈呈金総額は 3 億 5, 4 6 0 万円にのぼることとなります。

本件に関する照会先：

一般社団法人 信託協会

総務部（広報担当）藤田、太田、町田

電話 03-6206-3992

調査部

進藤

電話 03-6206-3987

平成30年度信託研究奨励金贈呈対象

1. 新規研究（自由研究）

NO.	氏名および職名	研究テーマ
1	神戸大学大学院法学研究科教授 八田 卓也	新民法下における詐欺信託取消の法理のあり方について－相対効原則の修正を中心に－
2	神戸大学大学院法学研究科教授 瀧 圭吾	契約法・不法行為法との関係から見た信託法の特質とその租税法への示唆
3	学習院大学法学部教授 竹中 悟人	信託契約を支える諸概念の法的位置づけについて
4	筑波大学大学院ビジネスサイエンス系 准教授 小林 和子	契約締結過程における投信会社と販売会社の民事責任
5	東北大学大学院法学研究科准教授 温 笑侗	事業承継型株式信託のコーポレートガバナンス
6	金沢大学人間社会研究域法学系准教授 早川 咲耶	受託者個人の対第三者責任について
7	神戸大学大学院法学研究科准教授 行岡 睦彦	証券投資信託のガバナンス構造の研究
8	東北大学大学院法学研究科准教授 藤岡 祐治	信託以外の投資媒体と信託に対する課税
9	中京大学経済学部教授 小林 毅	日本銀行によるETFおよびJ-REITの買い入れが価格形成に及ぼす影響
10	明治大学商学部准教授 浅井 義裕	中小企業の事業承継における生命保険・信託の役割に関する実証研究
11	中央大学法学部助教 福田 智子	詐欺信託と詐欺行為取消権との関係からみる信託本質論の検討

2. 新規研究（課題研究）

○仮想通貨の顧客保護のための信託の活用

NO.	氏名および職名	研究テーマ
12	大阪府立大学学術研究院第2学系群社会 科学系教授 辻 峰男	信託と仮想通貨の資産性

○海外における業態別規制から機能別規制への改正の動向とその考え方について

13	名古屋学院大学法学部教授 坂東 洋行	海外における業態別規制から機能別規制への改正の動向とその考え方について
----	-----------------------	-------------------------------------

○海外の信託兼営金融機関における利益相反とその考え方について

14	香川大学法学部准教授 溝渕 彰	海外の信託兼営金融機関における利益相反管理とその考え方について －米国の状況を中心に－
----	--------------------	------------------------------------------------

○受益権を複層化した場合の課税のあり方

15	立命館大学大学院経済学研究科博士課程 後期課程3年 中嶋 美樹子	信託を用いたクロスボーダー金融スキームと信託税制 －受益権が複層化した場合の課税モデルの構築－
----	----------------------------------------	----------------------------------------------------

3. 追加研究（自由研究）

NO.	氏名および職名	研究テーマ
16	宮城教育大学教育学部准教授 高橋 脩一 <small>タカハシ シュウイチ</small>	米国におけるcharitable trustの調査分析を通じた、博物館等での学術資料の収集等における公益信託の利用可能性とその問題点についての検討
17	名古屋経済大学大学院会計学研究科教授 萩原 俊彦 <small>ハギワラ トシヒコ</small>	後見制度支援信託と成年後見制度の補完関係について（経済学的視点から）
18	広島経済大学経済学部教授 高石 哲弥 <small>タカイシ テツヤ</small>	J-REIT市場環境の動的研究 —相関行列及びマルチフラクタル解析によるアプローチ—
19	九州大学大学院経済学研究院教授 内田 交謹 <small>ウチダ コウナリ</small>	信託を用いた業績連動型役員報酬の実証分析
20	早稲田大学政治経済学術院講師 FARHAD TAGHIZADEH-HESARY <small>ファルハド タギザーデ ヘサーリ</small>	Comparison of Islamic Finance and Japan's Trust（日本の信託とイスラム金融の比較）

4. 追加研究（課題研究）

○海外における信託制度と課税の方法について

NO.	氏名および職名	研究テーマ
21	京都女子大学法学部准教授 的場 朝子 [代表者] <small>マシバ アサコ</small> 立命館大学経済学部教授 宮本 十至子 <small>ミヤモト トシコ</small>	（共同研究） 国際相続・贈与における信託の利用と課税問題

平成30年度信託研究奨励金応募要領

一般社団法人 信 託 協 会

1. 応募資格

信託について研究し、または研究しようとする個人および共同研究グループ

- 第1類 大学の教授、准教授、講師もしくは各種研究機関の研究員等で研究歴等においてこれらに準ずる方またはこれらの方がたが構成する共同研究グループ
- 第2類 大学の助教、大学院に在学中の方もしくは各種研究機関の研究員等で研究歴等においてこれらに準ずる方またはこれらの方がたが構成する共同研究グループ
- 第3類 指導教授のもとに大学の助教または大学院もしくは大学学部に在学中の方がたが構成する共同研究グループ（ただし、大学学部に在学中の者のみが構成する共同研究グループを除く。）

2. 贈呈金の総額

本年度において贈呈する奨励金の総額は1, 000万円以内です。

3. 研究テーマ

研究テーマは、信託に関する自由研究と課題研究があります。課題研究のテーマについては、次のとおりです。

研究期間は、原則として2年以内とします。

- ・FinTech の進展と信託の活用
 - ・仮想通貨の顧客保護のための信託の活用
 - ・海外における業態別規制から機能別規制への改正の動向とその考え方について
 - ・海外の信託兼営金融機関における利益相反管理とその考え方について（※1）
 - ・民事信託における課題とその解決策
 - ・受益権を複層化した場合の課税のあり方
 - ・海外における信託制度と課税の方法について（※2）
- （※1）特に英米に関する研究
- （※2）特にイギリス、フランス、シンガポール、オーストラリア、ニュージー

平成30年9月30日（日）

平成30年12月20日

金融記者クラブ 各位

一般社団法人 信託協会

平成30年度信託研究奨励金贈呈式のご案内

平素は格別のご高配を賜り誠に有難うございます。

標記贈呈式を下記により開催いたしますので、懇談会も含め、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時： 平成31年1月31日（木）午後4時～4時30分

2. 場 所： 一般社団法人 信託協会 会議室（別添地図ご参照）
東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル1階
電話：03-6206-3981

3. 次 第： ・開 会
・挨拶（大久保 哲夫 信託協会会長）
・講 評（米倉 明 選考委員長）
・奨励金贈呈（大久保 哲夫 信託協会会長）
・受贈者代表挨拶
・閉 会

引き続き、記念撮影の後、懇談会（午後4時40分～5時30分）を開催いたします。

【本件に関する照会先】

一般社団法人 信託協会

総務部（広報担当）藤田、太田、町田

電話03-6206-3992

調査部

進藤

電話03-6206-3987

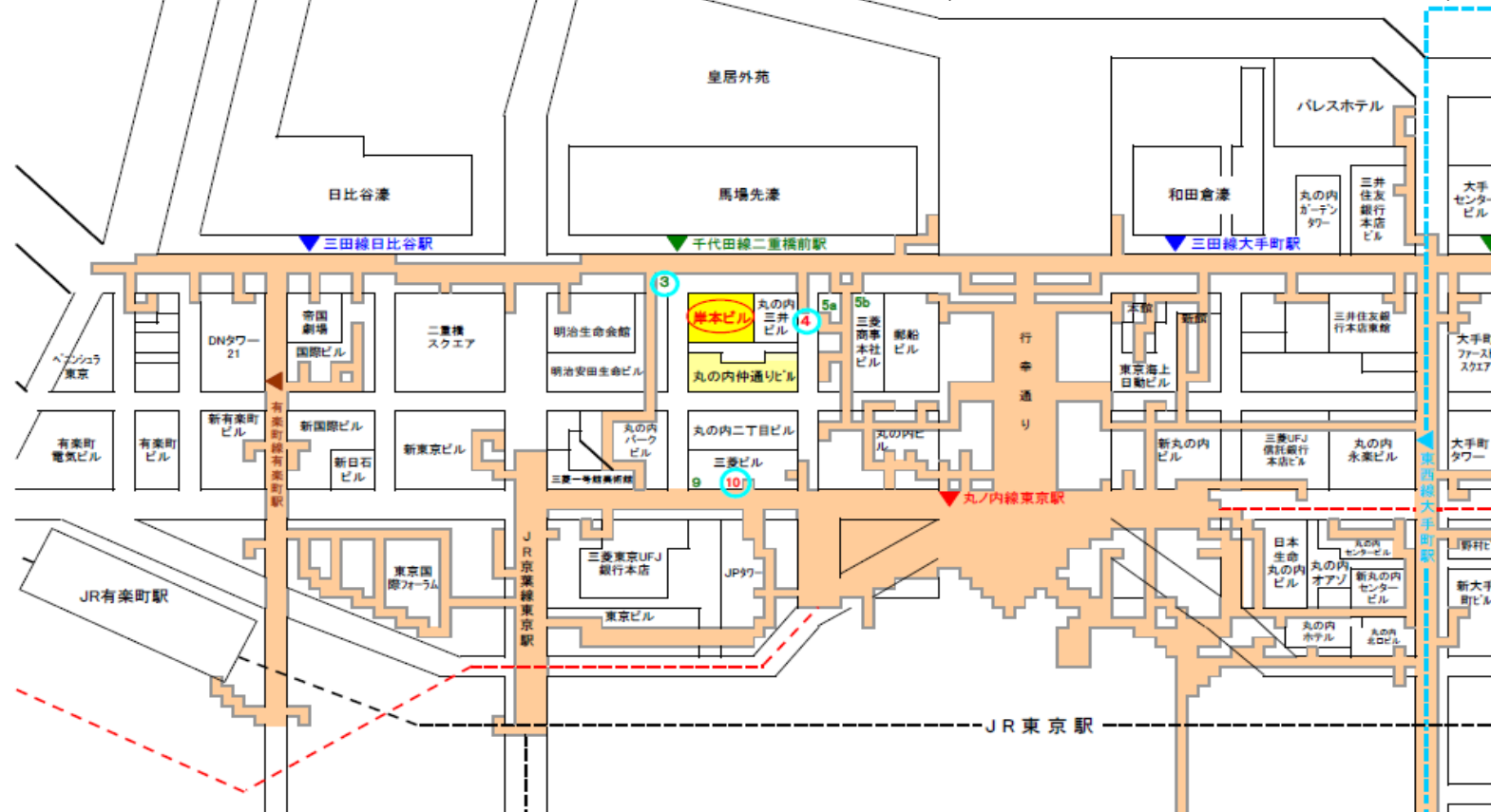
以 上

岸本ビル周辺地下道略図

岸本ビルへのアクセス

- ・東京メトロ千代田線「二重橋前駅」より徒歩1分
- ・JR線、東京メトロ丸ノ内線「東京駅」より徒歩4分

※ 都営三田線「大手町駅」・「日比谷駅」もご利用いただけます。



(別添)